

パソコン小話→ (102)

Windows のシステムイメージのバックアップ (Win10 で説明)

パソコンが起動しない、不調になった時に備えて、Windows の調子の良い時の状態を、外付けのハードディスクに保存しておく仕組みが有ります。

それには、システムイメージの作成と、システム修復ディスクの作成を行います。

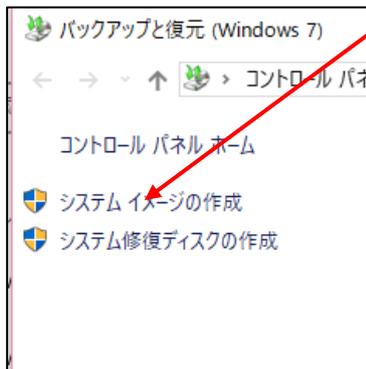
以下に、その手順を記述します。

あらかじめ、外付けハードディスクをパソコンに接続しておきます。

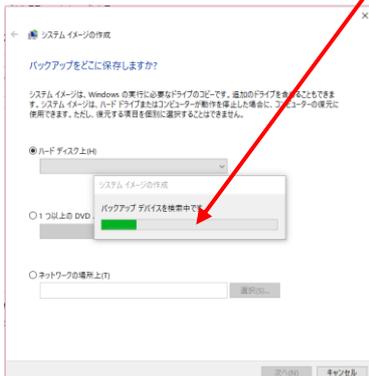
1. スタート → 設定 → 更新とセキュリティ → バックアップ →
→ バックアップと復元に移動 (Windows 7)



2. 画面左側 システムイメージの作成



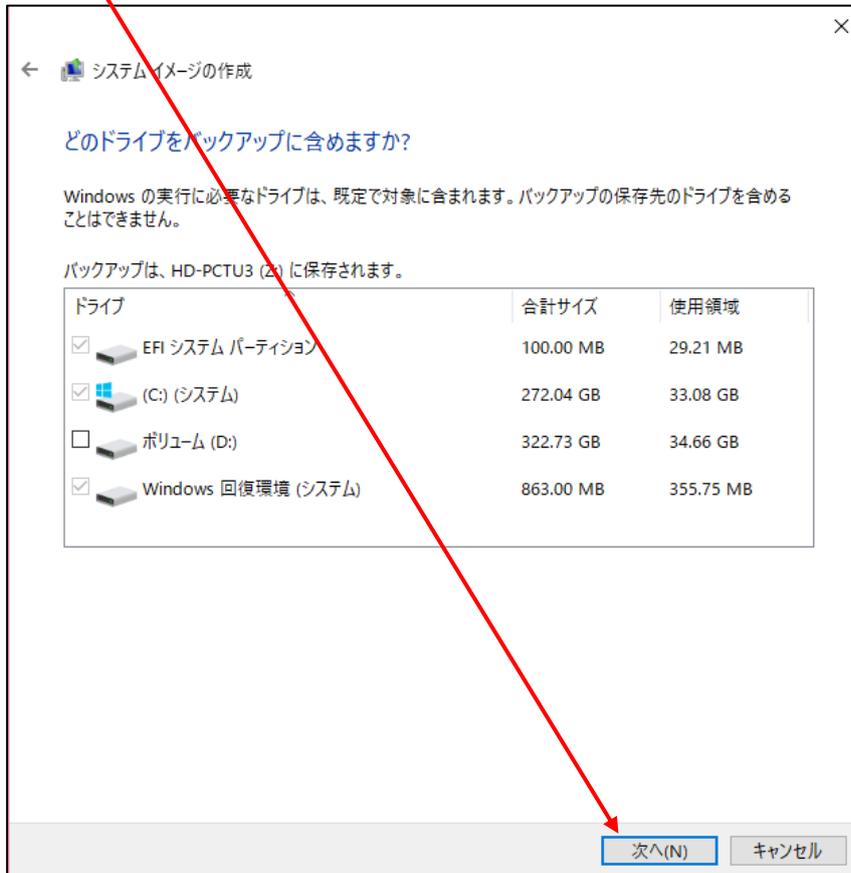
3. バックアップデバイスを検索中です の画面が出る



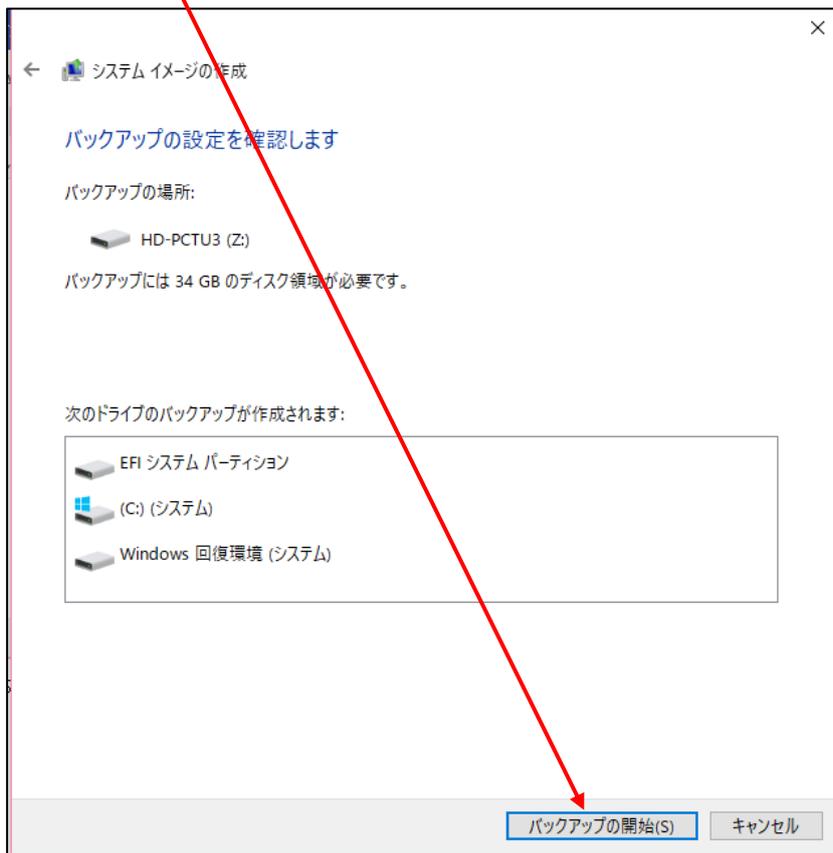
4. 外付けハードディスクであることを確認 → 次へ



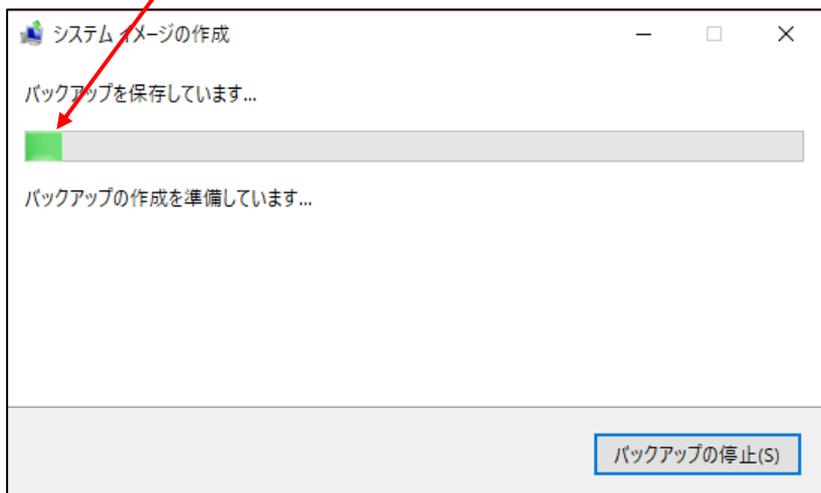
5. 次へ



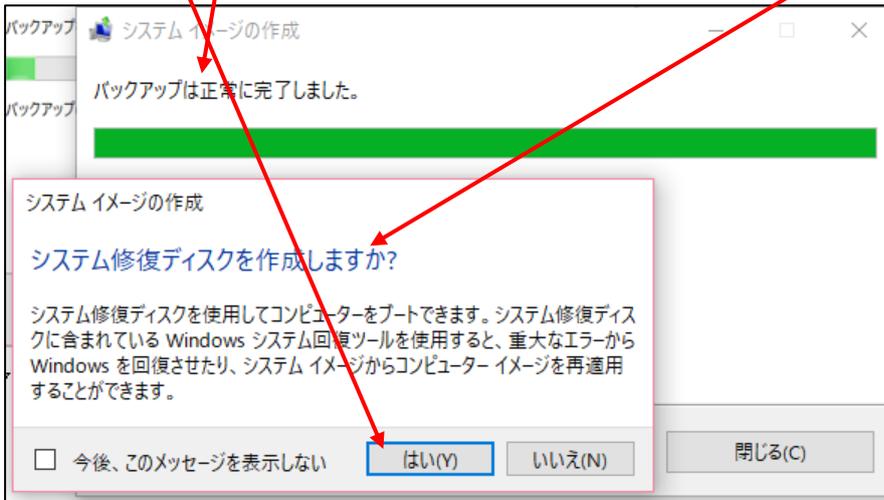
6. バックアップの開始



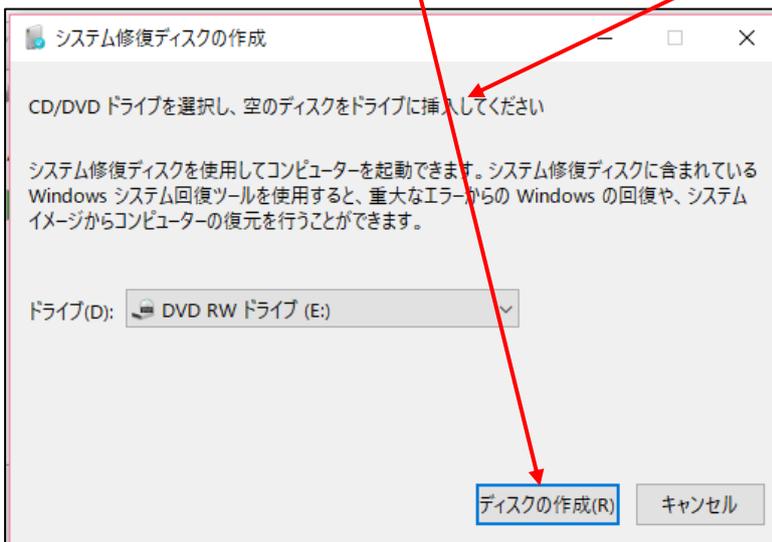
7. バックアップが開始……パソコンによって、30分～1時間くらいかかります。



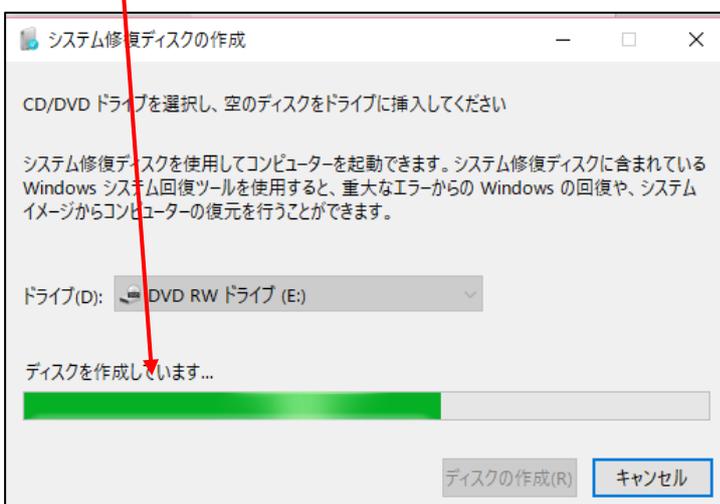
8. バックアップは正常に完了しました。 → システム修復ディスクを作成しますか? →
→ はい (システムイメージの作成を行うと、最後に毎回、このメッセージが出ますが、システム修復ディスクは、**1回作れば良い**)



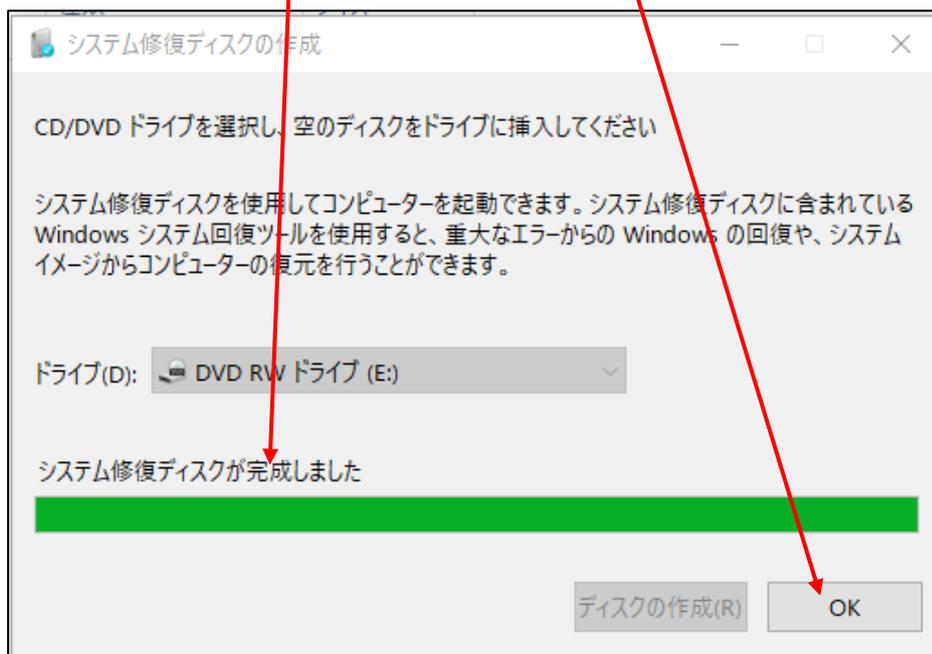
9. この画面で、新品の CD (又は DVD) ディスクをパソコンにセットします。 →
→ しばらくしてから、ディスクの作成 をクリック



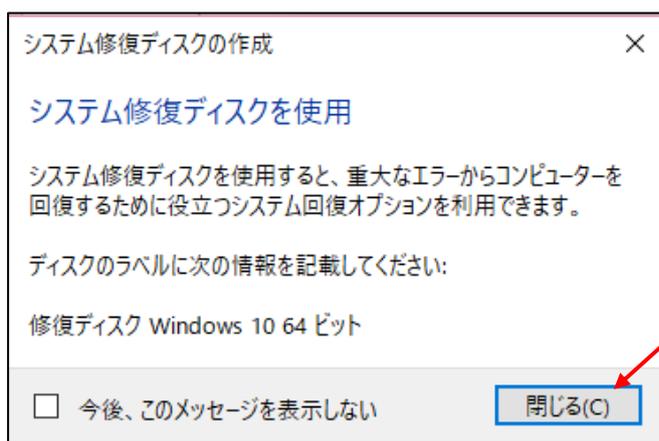
10. 作成開始 (最後の方で止まったように見えるが、じっと待つこと)



1 1. システム修復ディスクが完成 → **OK** → **CD (DVD) ディスクを取り出す**



1 2. **CD (DVD) ディスクに以下の文言を見て、記入しておく** → **閉じる**



1 3. あとは、残っている画面を閉じて、全て完了です。

注意

システムイメージのバックアップは、何回でも出来ますが、前回のバックアップファイルに上書きされてしまいます。前回のバックアップファイルも残しておきたい場合は、日付の入ったフォルダーを作り、そこに移動してから新しいシステムイメージのバックアップを行って下さい。

毎回最後に、「システム修復ディスクの作成をしますか」と聞いてきますが、最初に 1 回作れば、2 回目のバックアップからは、いいえで閉じて下さい。